



小学生考案の市内産野菜を使った給食メニューが並ぶ！

「第17回はま菜ちゃん料理コンクール」本選を開催します



今回で17回目の開催となる「はま菜ちゃん料理コンクール」は、全国でもトップクラスの生産量を誇る「コマツナ」をテーマ食材に、市内在住の小学生から学校給食のメニューを募集し、過去最高となる**2,253点**の応募がありました。

書類選考で6作品が選出され、本選では作品を考えた小学生が、審査員の前で調理します。

※本選当日は調理スタッフが立ち会い、必要に応じて調理の補助を行います。

開催概要

- 1 日時 令和元年11月10日（日） 午後1時～午後4時30分
- 2 会場 J A横浜クッキングサロン ハマッツ
（都筑区中川中央1-26-6、J A横浜都筑中川支店3階（案内図裏面））
- 3 審査員 今平 茂氏（横浜ガストロノミ協議会理事長、横浜霧笛楼総料理長）
ほか3名
- 4 主催 横浜市環境創造局
- 5 後援 横浜市教育委員会、公益財団法人よこはま学校食育財団
- 6 協賛 横浜農業協同組合



（昨年度の調理の様子）

《取材について》

事前連絡は不要です。当日、直接会場の受付にお越しください。（※一般公開は行っていません。）

本選に出場する6作品はこちら！



■小松菜と大根の和風キーマカレー
吉原小学校（港南区）
梅村 広翔 さん（6年）



■おいしすぎてこまっつな？！
彩どりはま菜あんかけ
青木小学校（神奈川区）
木村 凜 さん（5年）



■はま菜ちゃんの肉だんごスープ
小雀小学校（戸塚区）
高橋 佑月さん（5年）



■はま菜ちゃんゴマみそサラダ
東汲沢小学校（戸塚区）
ドワン ベイザヌールさん（5年）



■小松菜チキごう
小菅ヶ谷小学校（栄区）
藤田 瑛介さん（6年）



■はまなちゃんにじいろしちゅう
上郷小学校（栄区）
河合 穂敬さん（1年）

※本選出場作品はすべて入賞となり、学校給食の献立メニューの候補として取り扱われます。

審査員（敬称略）

審査員長	横浜ガストロノミ協議会理事長、横濱霧笛楼総料理長	今平 茂
審査員	学校食育研究会会長	大原 敦子
審査員	学校栄養職員研究会会長	椎名 哲也
審査員	横浜農業協同組合組織部部長	岩澤 邦弘



（審査委員長 今平 茂氏）

今平審査員長プロフィール

横浜ガストロノミ協議会の代表として、小・中学校での食育や横浜の地産地消を伝える活動に積極的に取り組んでいます。

本選会場案内図



（都筑区中川中央 1-26-6、J A 横浜都筑中川支店 3 階）

学校給食の献立に採用された入賞作品

過去 5 年間の状況	採用年度	入賞年度
みそキャベツあんかけ焼きそば	H29	H26
はまなちゃんおかわりすぶた	H30	H28
はま菜ちゃんたっぷり野菜の豆にゆうみそスープ	R 元	H29

※過去の入賞作品は市HPからご覧いただけます。

（はま菜ちゃん料理コンクール [検索](#)）



横浜農場

「横浜農場」は、食や農に関わる多様な人たち、農畜産物、農景観など、横浜らしい農業全体を一つの農場として見立てた言葉です。横浜市では、この「横浜農場」を使い、横浜の農業のPRを進めています。



《参考》市内産農産物の学校給食への一斉供給について

料理コンクールの他、学校給食での市内産農畜産物の利用促進や食育の推進を目的とした取組として、市内の小学校給食へ一斉供給を行います。

この取組は横浜農業協同組合、公益財団法人よこはま学校食育財団、横浜市教育委員会、環境創造局が連携し、平成 18 年度から地産地消月間である 11 月に合わせて実施してきました。

今年度は横浜で生産された旬のダイコンとキャベツ（2 品目）を市内の小学校・特別支援学校に配送し、過去のはま菜ちゃん料理コンクール入賞作品を提供します。

・献立名

「はま菜ちゃんたっぷり野菜の豆にゆうみそスープ」
（平成 29 年度はま菜ちゃん料理コンクール入賞作品）

・供給量

ダイコン：約 2.4t、キャベツ：約 3.5t

・給食実施日

11 月 8、14、21、28 日の 4 回に分けて実施



（はま菜ちゃんたっぷり野菜の豆にゆうみそスープ）

横浜みどりアップ計画

お問合せ先

（地産地消に関すること） 環境創造局農業振興課長 綿貫 理 Tel 045-671-2606

（学校給食に関すること） 教育委員会事務局健康教育課長 植村 一人 Tel 045-671-3234